

平成29年度 八代高等学校シラバス

教科	芸術	科目	音楽 I	学年	1	類型	選択者
単位数	2	教科書	MOUSA 1 (教育芸術社)				
副教材	MUSIC NOTE (啓隆社)						

学習目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽を生涯にわたって愛好する心情や態度を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、豊かな情操を養う
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価		
			A	B	C
1 学 期	校歌「道」【歌】 音楽視野の拡大 ・沖縄音楽【歌・器・鑑】 ・イタリア音楽【歌・鑑】 ・J-pop を通して 【歌・器・鑑・創】 Let's play the GUITAR 【器】 西洋音楽史と 大作曲家に迫る【鑑】	<ul style="list-style-type: none"> 校歌を通して自覚と誇りを持ち、歴史と伝統に触れる 曲に応じた発声、音色や強弱、特徴を生かした歌唱 歌詞の内容や楽曲背景の理解 楽器の構造、特徴の理解と正しい奏法を身に付ける 楽器の音色を生かした演奏（表現） 多様な音楽に対する文化的、歴史的背景の理解とよさや美しさ、面白さを味わう 時代の変化に伴う音楽の変化 作曲家の生涯を、作品を辿りながら知る 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	合唱の楽しみ【歌】 ・「ふるさと」 ・「あなたに」 ・「(クラス課題)」 様々な舞台芸術【鑑】 ・オペラ、バレエ、ミュージカル 歌謡曲の歴史【鑑】 ルールを守って楽しもう 日本伝統音楽と和楽体験 【器・鑑】	<ul style="list-style-type: none"> 混声合唱の響きを感じ取りながら、仲間と歌う喜びを味わう 楽曲の理解と楽曲にふさわしい表現の工夫 作品の特徴や背景の理解 身近な音楽の変化や音楽を取り巻く環境の変化 著作権について 日本伝統音楽における楽器の音色と表現上の効果 和楽器の構造、特徴の理解と正しい奏法 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	アンサンブルの楽しみ ～課題研究～【歌・器・創】 卒業式に向けて【歌】 1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 課題の特徴を生かしたアンサンブルや制作 作品への探求とステージマナー 楽曲にふさわしい表現方法 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

学習方法	実技を伴う授業です。真剣にそして積極的に取り組みましょう。また授業を通して音楽に限らず、文化というものまで学習していきたいと考えています。自分の財産となる素晴らしい作品に出会う時間になしてください。
------	---

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 各学期の成績は確認テスト、実技テスト、課題、提出物、授業への取り組む様子を基に総合的に判断し、100点満点で評価します。 学年成績は100点法とともに5段階(5・4・3・2・1)で評価します。
------	---

